

緑園地区義務教育学校 開校準備部会ニュース

～ 第3回開校準備部会 ～

日時：平成29年3月2日（木）19時から

会場：緑園東小学校 図書室

第3回開校準備部会においては、第2回開校準備部会（平成29年1月13日に開催）で事務局から提示された緑園地区義務教育学校（仮称、以下同じ）の通学区域案に対して、回答が保留となっていた地域の状況の確認と、学校名案の公募を実施する時期について確認を行いました。その他、通学安全点検について事務局から説明がありました。

◆ 第3回開校準備部会での決定事項など ◆

- 通学区域案については、現在の緑園西小学校と緑園東小学校の通学区域を合わせた通学区域とします。
- 学校名案募集については、緑園西小学校・緑園東小学校の児童、保護者及び教職員に第3回部会後すぐにアンケートを行い、応募結果を参考に、第4回部会で学校名案を検討します。
- 通学安全点検を第4回部会までに実施し、第4回部会で要望書案について検討します。

1 通学区域案等について

(1) 通学区域案検討にかかる基本的な考え方

前期課程・後期課程ともに緑園西小学校と緑園東小学校の現行通学区域を合わせた通学区域を基本とし、変更時期は、義務教育学校が開校する平成34年4月とし、新設校の児童・生徒は、**新しい通学区域内の1年生から9年生までの児童・生徒で構成することとする。**

(2) 義務教育学校整備後の児童・生徒数及び学級数推計値（一般学級のみ）

※後期課程の入学率については、平成29年2月に実施した進学意向調査の結果を反映（詳細は項目(3)をご覧ください）

		H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40
前期課程	児童数	639	629	603	588	573	559	536
	学級数	19	19	18	18	18	18	18
後期課程	生徒数	286	287	308	289	283	263	261
	学級数	9	9	9	9	9	9	9
岡津中	生徒数	593	600	562	547	532	527	490
	学級数	16	16	15	15	15	15	14
名瀬中	生徒数	512	478	441	420	394	370	357
	学級数	14	13	12	12	11	11	10

※34年度の値は推計値。35年度以降は、泉区の過去5年間の0歳児（実数）を基にシミュレーションした値。

(3) 中学校の進学意向に関する調査について

緑園地区義務教育学校について、後期課程の生徒数・学級数をより正確に把握するため、学校を通じて緑園西小学校・緑園東小学校の1～3年生の保護者のみなさまにご協力いただき、現時点での中学校の進学意向に関する意識調査を行いました（調査期間：平成29年2月8日～15日）。

ア 調査結果

		1 義務教育学校	2 選択肢1以外の 国公立	3 私立	4 未定	合計	
緑園西小	1年	選択者数	44	1	2	11	58
		率	75.9%	1.7%	3.4%	19.0%	
	2年	選択者数	23	1	6	12	42
		率	54.8%	2.4%	14.3%	28.6%	
	3年	選択者数	22	2	7	12	43
		率	51.2%	4.7%	16.3%	27.9%	
合計	選択者数	89	4	15	35	143	
率	62.2%	2.8%	10.5%	24.5%			
緑園東小	1年	選択者数	24	1	0	11	36
		率	66.7%	2.8%	0.0%	30.6%	
	2年	選択者数	13	4	7	18	42
		率	31.0%	9.5%	16.7%	42.9%	
	3年	選択者数	20	2	9	15	46
		率	43.5%	4.3%	19.6%	32.6%	
合計	選択者数	57	7	16	44	124	
率	46.0%	5.6%	12.9%	35.5%			
合計	1年	選択者数	68	2	2	22	94
		率	72.3%	2.1%	2.1%	23.4%	
	2年	選択者数	36	5	13	30	84
		率	42.9%	6.0%	15.5%	35.7%	
	3年	選択者数	42	4	16	27	89
		率	47.2%	4.5%	18.0%	30.3%	
合計	選択者数	146	11	31	79	267	
率	54.7%	4.1%	11.6%	29.6%	100%		

(回答率 67.3%)

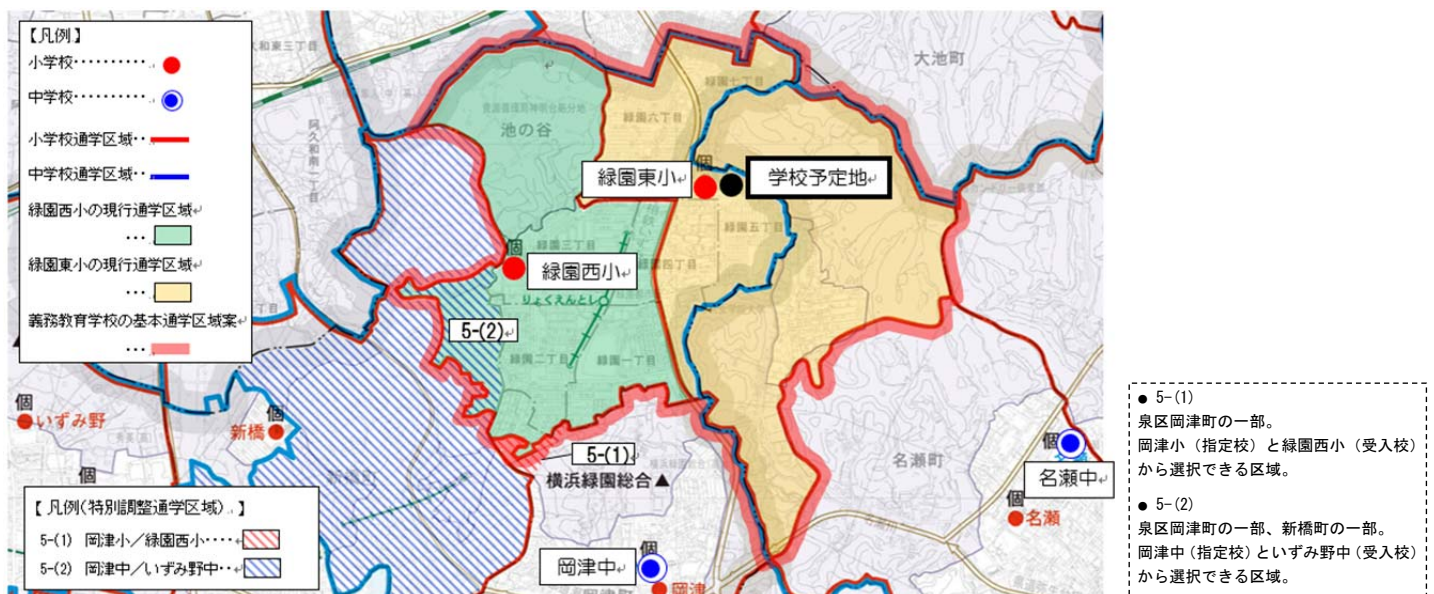
イ 推計の作成にあたる後期課程の入学率について

前ページの推計の作成にあたりましては、調査結果「4 未定」選択者のうち半分が私立に進学すると仮定し、平成 34 年度の 9 年生は現小学校 3 年生、8 年生は現小学校 2 年生、7 年生以降は現小学校 1 年生の「3 私立」選択者と合わせた選択率を、それぞれ後期課程の入学率としています。

ウ 主なご意見（自由意見欄より）

○開校時期について ・H34 年 4 月には必ず開校してほしい ・開校の時期を早めてほしい	○説明について ・説明会を実施してほしい ・きちんとした説明がなければ私立進学を考える	○学校を移ることについて ・開校時の 8～9 年生は強制転校ではなく選択制を希望する ・転校することになるなら最初から私学を希望する ・転校予定の生徒を岡津中か名瀬中どちらかにまとめて、義務教育学校に進学すれば移行がスムーズ ・部活等の個別な事情で新設校に通わない生徒が出てくると、新設校が成り立たないのではないかと
○給食について ・中学校でも給食を出してほしい	○部活について ・部活を頑張らせたいので、義務教育学校の部活が決まり次第知らせてほしい ・岡津中でやりたい部活をやってきたのに、義務教育学校でできなくなった場合はかわいそう	
○標準服について ・標準服がどうなるか知りたい ・標準服をなくしてほしい（小学校との連続性を感じさせたい）		

(4) 義務教育学校整備後の通学区域案図



【通学区域案の審議結果】

- 通学区域案については、現在の緑園西小学校と緑園東小学校の通学区域を合わせた通学区域とする。
- 特別調整通学区域については、岡津小学校と緑園西小学校を選択できる地域（上図 5-(1)）は今後も設定を継続し、岡津中学校といずみ野中学校を選択できる地域(上図 5-(2))は平成 34 年度までに設定解除をする。

2 通学区域案等についての主な質問や発言

(凡例 ☆：各委員からの発言 ⇒：事務局より説明)

- ☆：前回の部会で、「義務教育学校の通学区域は現緑園西小及び緑園東小の通学区域を合わせた通学区域とする」ことについて、緑園地区、名瀬地区の名瀬たかの台自治会、エステ・アベニュー緑園都市自治会からは了承をいただいた。それ以外の、名瀬地区の名瀬第四町内会、中川地区、新橋地区については引き続き検討が必要ということだったが、結論が保留となっている地域については、今回の部会で報告することになっていた。
- ☆：名瀬第四町内会は基本的には了承。現在名瀬小、名瀬中の通学区域となっている一部地域については、将来のことを考えながら調整したい。
- ☆：新橋上自治会は定例会で承認された。現行通りとしたい。
- ☆：堂山団地自治会では、こども会や未就学児の保護者を集めて話し合った結果、通学区域を了承するという事になった。
- ☆：現在設定されている特別調整通学区域（上図 5-(2)）については、平成 34 年度までに解除するという事によろしいか。
- ☆：新橋地区は了承する。
- ☆：中川地区は現行通りとしたい。特別調整通学区域だが（上図 5-(1)）、中川地区で平成 20 年当時に設定した理由としては、通学路が非常に危険だというのが大きかったことを慮ったのではないかと推定されるが、現在はすべて解決している。町内会が分断されることにはなるが、暫くはこのまま特別調整通学区域を設定していただければと思う。
- ☆：それでは、義務教育学校の通学区域は、現緑園西小及び緑園東小の通学区域を合わせた通学区域とする事によろしいか。
- ☆：（一同了承）

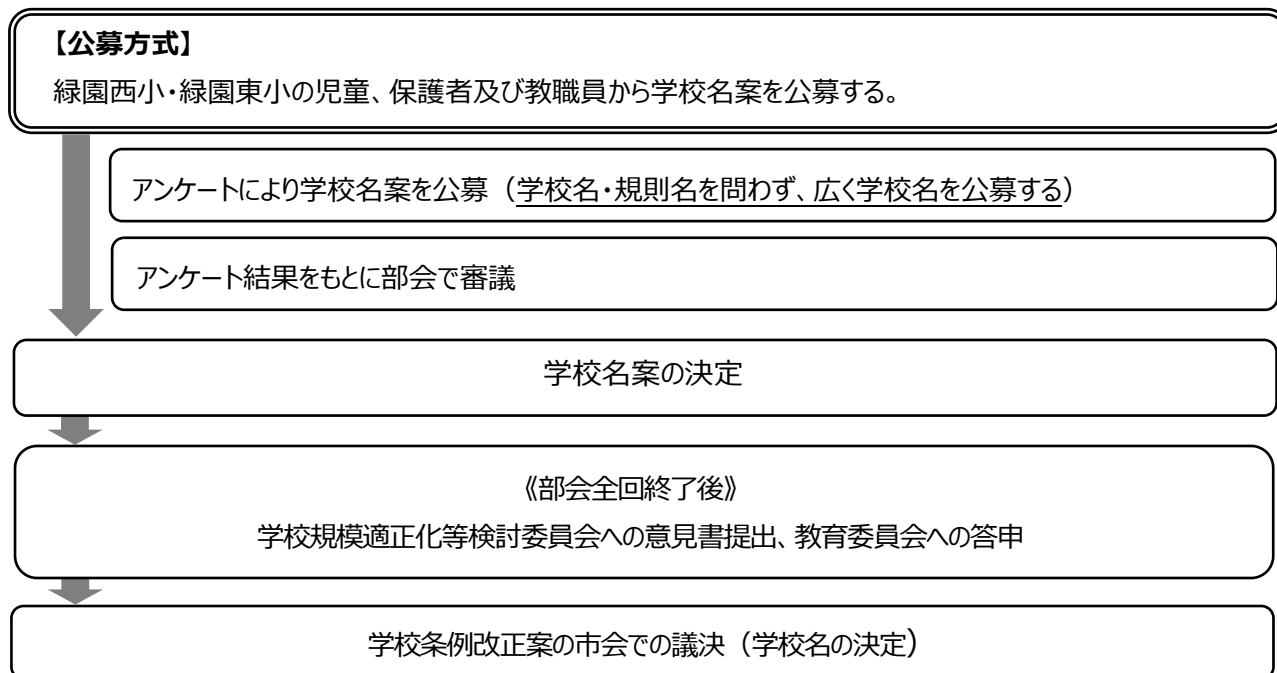
3 学校名案について

学校を新たに設置するためには、**学校名**を決め、条例改正をする必要があります。具体的には、次の〇〇を決める必要があります。なお、今年度開校した霧が丘義務教育学校では、児童・生徒に親しみやすく、呼びやすい名称として規則名を定めています。また、本市では、規則名を定めた場合、原則として規則名を使用することとしています。

	学校名（市会で決定）	規則名（教育委員会会議で決定）
本件	横浜市立〇〇義務教育学校	横浜市立義務教育学校 〇〇△△
参考	横浜市立霧が丘義務教育学校	横浜市立義務教育学校 霧が丘学園
	横浜市立西金沢義務教育学校	横浜市立義務教育学校 西金沢学園

※規則名を定める場合、学校名と規則名の「〇〇」部分は、同一の名称を用いることとします。

<選定方法及び選定の流れ（案）>（第2回部会での決定事項を反映）



【学校名案の審議結果】

学校名案の選定方法については、緑園西小・緑園東小の児童、保護者及び教職員に第3回部会後にアンケートを行い、応募結果を参考に、第4回部会で検討する。

4 学校名案についての主な質問や発言

（凡例 ☆：各委員からの発言 ⇒：事務局より説明等）

⇒：アンケートをとるタイミングについて、義務教育学校に通学することになる緑園西小・緑園東小の現在の1～3年生の児童及び保護者の方へ、義務教育学校に関する説明を行ってからのほうがよいのではないかと前回の部会でご意見をいただいた。そのご意見を踏まえ、学校長と相談し、当該保護者向けに「緑園地区義務教育学校の開校に対する対応等について」という説明資料を配付させていただき、保護者の方から質問をいただいていた内容や、心配だとお伺いした点について事務局から説明させていただいた。説明資料の項目の中で、進学意向調査の自由意見欄にも記載のあった主なご質問を紹介させていただく。まず、「学校が変わると成績や内申書のつけ方が変わってしまい、子どもに不利益が生じるのではないのですか。」という質問については、関係校からしっかりと情報の引き継ぎをし、不利益が生じることがないように対応していくのでご安心いただきたいと思います。「岡津中学校、名瀬中学校で使っていた標準服や学用品はそのまま使用できますか。」という質問については、最終的に決定するのは開校前となるが、直近で平成23年4月に開校したあかね台中学校、平成22年4月に開校した早淵中学校の事例で標準服について申し上げると、開校時に学校を移った生徒については元の学校の標準服をそのまま着用して構わないということで対応しており、標準服が併用されていたということだ。

☆：保護者説明会等は開催しないということか。

⇒：説明会については、現在、義務教育学校について、教育内容の基本的な計画を考えており、それに合わせて建物の部分的なアウトライン等を決める基本設計の作業をしているところなので、これらの進捗をみながら、説明会の開催は必要だと考えている。また、開催時期ややり方について保護者・地域の代表のみなさまや学校に相談させていただきたい。

☆：学校名案のアンケートについては、前回の部会で、通学区域がある程度決定し、現緑園西小・緑園東小の1～3年生の保護者に向けた義務教育学校についての説明を踏まえてから、公募することとなっていたと思う。通学区域案については、先ほ

どの結論をもって決定となるが、保護者への説明については、今回の事務局の説明の中で、学校と相談の上、現緑園西小・緑園東小の1～3年生の保護者向けに、主に学校を移ることについての説明資料を配付したということなので、このことを踏まえてアンケートに移るといふことでよろしいか。

☆：(一同了承)

5 第3回開校準備部会でのその他の質問や発言 (凡例 ☆:各委員からの発言 ⇒:事務局より説明等)

(通学安全点検について)

⇒:義務教育学校の開校に向けた通学安全については、部会の中で開校までに改善を希望する箇所について要望をまとめていただき、関係機関に対し、要望書として提出したいと考えている。通学安全点検の方法について、まずは想定される通学路を設定し、それをもとに安全点検を行い、課題がある箇所を抽出したものを部会の要望書として取りまとめ、部会終了後に区役所・警察署等に提出したいと考えている。ついでには、PTAのみなさま・学校・事務局等で3月から4月頃にかけて通学安全点検を実施し、第4回部会で要望書案をお示ししたい。

☆:緑園西小・緑園東小とも、スクールゾーン対策協議会で要望書を出しているため、参考にしてほしい。

⇒:既に両校から要望書をいただいております、これらも参考にしながら進めたいと思っている。

☆:新橋上自治会のこどもたちは、現在は緑園西小の西門を目指して、緑園神明谷公園に向かう階段を登っている。私の周辺の保護者に聞き取りを行なったが、通学路で一番懸念されているのが「階段」となっている。現緑園東小の校門までの通学路を考えると、階段は負担が大きいと思う。こうしたことも踏まえながら検討してほしい。

☆:緑園東小に通学している児童については、学校の位置が変わるわけではないので通学路は基本的に変わらないはず。大きく変わるののは、緑園西小に通学している方々。先程は、緑園西小を経由するルートで話されていたが、例えば、緑園1丁目から見ると大通りを通るのが一番真っ直ぐに感じる。緑園2丁目についても、駅を抜けるとかいろいろな考えがあると思う。

⇒:想定通学路の設定については、PTAのみなさまとも相談の上でいくつかのルートを設定し、緑園東小に向かってどのように通って行くのかを歩いて点検したいと考えている。

☆:児童だけでなく、生徒も一緒に通学することを想定しなければならない。新橋町の界隈でも、道が狭いので広くならないかといった場所があったと思う。そういった目で、通う人数が増えるというのも想定してみたい議論が必要と考えている。

☆:自転車通学はどうか。

⇒:横浜市の場合、原則徒歩通学で対応していただいている。

6 開校準備部会に寄せられた主な意見

- ・名瀬小学校の通学区域に住んでいるが、今後通学区域が変更され、義務教育学校の通学区域になる場合には、変化が大きいので名瀬中学校も選べるような対応をとってほしい。
- ・新橋町に住んでいるが、自宅が緑園西小の通学区域になっているか確認したい。緑園西小学校が無くなってしまふのは寂しいが、こどもを新しい学校に通わせることを楽しみにしている。
- ・岡津町に住んでいるが、自分の住んでいる場所が義務教育学校の通学区域に入るのかを教えてください。
- ・現緑園東小の場所で義務教育学校が開校するのであれば、開校前に、西の街を含めて緑園4丁目全域を緑園東小の通学区域にすればよいのではないかと。
- ・学校名案について、「義務教育学校」は言いづらい。ネーミングは非常に大事なもので、慎重な決定をお願いしたい。

◆第4回開校準備部会について

日 時:平成29年4月27日(木)19時から

会 場:緑園東小学校 図書室

検討内容:学校名案及び通学安全について

◆傍聴について

定 員:5名(定員を超えた場合は、抽選となります。)

受 付:18時30分～18時50分まで、傍聴者の受付を行います。傍聴を希望される方は、直接会場にお越しください。

◆緑園地区義務教育学校開校準備部会の経過等について

部会の会議案内や会議録、ニュースについては、ホームページからもご覧になれます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/kadaikibo/ryokuengimu.html>

※横浜市教育委員会ホームページのトップページ上「トピックス」からも、上記URLのページに入ることができます。

◆事務局(お問い合わせ先)

ご意見やご質問は、EメールまたはFAXにてお願いいたします。

横浜市教育委員会事務局 学校計画課

Eメール:ky-ryokuen@city.yokohama.jp

F A X:045-651-1417 T E L:045-671-3253

